

有識者意見の概要及び意見に対する見解

1. 調査研究課題名 若年層、子育て世代等を含む多世代居住による地域コミュニティの形成に向けた世代間住み替えの円滑化に関する調査研究	
2. 有識者意見の概要及び見解 有識者：中川雅之氏（日本大学経済学部教授） 宅間文夫氏（明海大学不動産学部准教授）	
意見の概要	意見に対する見解
<ul style="list-style-type: none"> 「人々の住み替え行動（インターネットによるアンケート調査）」について、住み替え先を選ぶ際の重視点として、「住宅の広さや間取り」といった住宅自身の性能又は付随する制約に関する点だけではなく、「生活しやすい立地条件」といった周囲の生活環境に関する点の優先順位が高いことは注目に値する結果である。このような調査結果を踏まえた検討に繋がらないだろうか。 	<ul style="list-style-type: none"> アンケート調査実施前では、住宅自身の性能又は付随する制約に関する点の優先順位が高いだろうという有識者からのご意見を頂いていたが、周囲の生活環境に関する点を重視するという結果を踏まえた検討とした。
<ul style="list-style-type: none"> 中古住宅流通を促進する観点から、空き家のまま保有されている中古住宅が市場に供給されないでいる阻害要因について言及し、流通させる方策について検討に繋がらないだろうか。 	<ul style="list-style-type: none"> 中古住宅流通の関係主体にヒアリング及びインタビュー調査を実施しているため、ご指摘の点である「空き家のまま保有されている中古住宅」について言及した検討とした。